

牧ノ原やまばと学園 事業所一覧



就労支援

- 就労継続支援事業所**
- 就労継続支援 A 型
- ① ワークセンターカサブランカ 島田市阿知ヶ谷 864 0547-37-8081
- 就労継続支援 B 型
- ② ワークセンターなのはな 島田市横井 4-6-6 0547-35-7038
 - ③ ワークセンターあさがお 島田市井口 956-3 0547-38-5191
 - ④ ワークセンターコスモス 島田市大井町 2282-15 0547-35-6716
 - ⑤ ワークセンター希望の家 島田市金谷代官町 3400 0547-46-3905
 - ⑥ ワークセンターやまばと 牧之原市坂部 394-2 0548-29-0557
 - ⑦ ワークセンターさくら 榛原郡吉田町片岡 1996-1 (あつまリーナ内) 0548-32-5080
 - ⑧ ワークセンターふれあい 島田市川根町家山 1323-5 0547-53-4077



カサブランカ



なのはな



あさがお



コスモス



希望の家



ふれあい



やまばと



ワークセンターさくら
(あつまリーナ内)



地域支援サービス

- 訪問介護事業所
- ⑮ ライフサポートさふらん 牧之原市坂口 2766-1 0548-29-0016
- 居宅介護支援事業所 (ケアプラン作成)
- ⑲ シャローム 牧之原市坂部 5623-1 0548-25-3032
- 相談・権利擁護など
- ⑳ 地域包括支援センターオリーブ 牧之原市静波 447-1 0548-22-8822
 - ㉑ 生活支援センターやまばと 牧之原市坂部 2151-2 0548-29-0223



施設 24 時間サービス

- 障害者支援施設
 - ⑨ 垂穂寮 島田市落合 645-13 0547-34-4120
 - ⑩ やまばと希望寮 牧之原市坂部 2151-2 0548-29-1656
- 養護老人ホーム
 - ⑪ 相寿園 牧之原市菅ヶ谷 1042 0548-52-0619
 - ⑫ ぎんもくせい 島田市尾川 16-2 0547-33-1414
- 特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)
 - ⑬ 聖ルカホーム 牧之原市坂口 2766-1 0548-29-1101
 - ⑭ グレイス (地域密着型) 牧之原市坂部 5623-1 0548-25-3030
- 共同生活援助
 - ⑮ わかば 牧之原市坂部 2152-7 0548-29-1500
 - ⑯ もくれん 牧之原市坂部 5623-1 0548-29-1011
 - ⑰ みざわ 島田市落合 717-1 0547-36-5088



聖ルカホーム



相寿園



グレイス



希望寮



垂穂寮



もくれん



通所サービス

- 通所介護事業所
- ⑳ デイサービスセンター真菜 牧之原市静波 2267-1 0548-28-0054
 - ㉑ デイサービスセンターすずらん (認知症対応型) 牧之原市坂部 5623-1 0548-25-3031
- 介護予防拠点施設
- ㉒ コミュニティセンターぶどうの木 牧之原市中 1090-3 0548-22-5211
- 生活介護事業所
- ㉓ ケアセンターかたくりの花 島田市菊川 1282-1 0547-47-2121
 - ㉔ ケアセンター野ばら 島田市落合 645-13 0547-34-4119
 - ㉕ ケアセンターさざんか 牧之原市坂部 2159-1 0548-29-0220
 - ㉖ ケアセンターマーガレット 榛原郡吉田町片岡 1996-1 (あつまリーナ内) 0548-34-2121

調べる

- 地域生活支援事業
- ㉗ レタスクラブ 榛原郡吉田町片岡 1996-1 (あつまリーナ内) 0548-34-2000(代)



真菜



かたくりの花



野ばら



さざんか



ぶどうの木



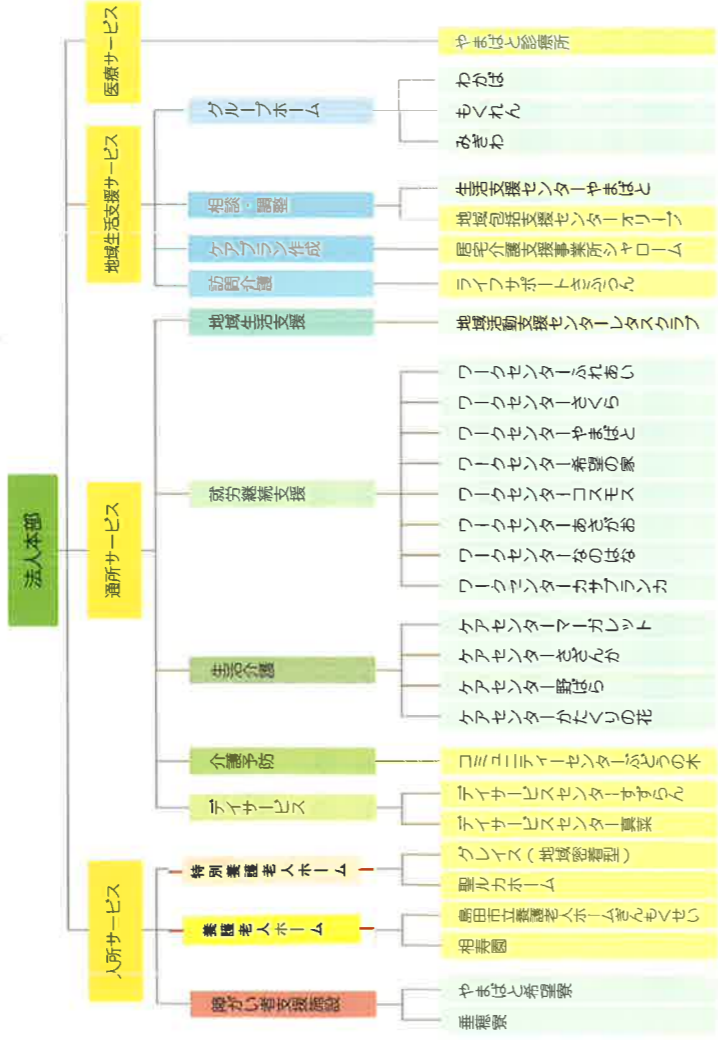
あつまリーナ

牧ノ原やまばと学園 事業所所在地一覧



- ・ひとりひとりを、かけがえのない大切な人として重んじていきたい
- ・ひとりひとりしっかりと向き合い、その喜びや成長のために力を尽くしたい
- ・働く仲間を大切にし、力を合わせて前進していきたい
- ・地域の声に耳を傾け、福祉ニーズに応えていきたい
- ・地域のとのつながりの中で、仕事を進めていきたい
- ・私たちの働きを通して、障がい者や高齢者の生命の輝きを伝えていきたい

事業所の紹介



www.yamabatogekuen.jp



社会福祉法人 牧ノ原やまぼと学園 法人本部
 〒421-0412 静岡県牧之原市坂部 2151-2
 TEL : 0548-29-0221
 FAX : 0548-29-0157
 MAIL : honbu@yamabatogekuen.jp
 WEB : www.yamabatogekuen.jp
 FB : https://www.facebook.com/yamabatogekuen/



社会福祉法人
 牧ノ原やまぼと学園
 「ともに生きる」



施設案内

誰もが、生きていて
 よかったと思えるように

牧ノ原やまぼと学園の活動は、一九七〇年（昭和四十五年）重い知的障がい者の施設を開設することから始まりました。
 当時は、障がい者に対する偏見・差別が甚だしく、施設の敷も少なく、親たちは自分たちの死後子どもはどうなるかと悩み苦しんでいました。その重荷を少しでも軽くしようと立ち上がったのが、日本基督教団「榛原教会」（長沢敏牧師）で、教会員は一致して施設建設を決定しました。「互いに愛し合いなさい」というイエスの言葉に押し出されて、愛の冒険に挑戦したのです。
 「社会福祉法人・聖隷保養園（長谷川保理事長、現在の聖隷福祉事業団）」や、「榛原町手をつなぐ親の会」の皆様協力も大きな力になりました。会員たちは、宗教や思想信条の違いを超えて、障がいをもつ子どもの幸せのために協力しました。一九八一年（昭和五十六年）には、やがて到来する超高齢社会を冒険えて、高齢者福祉にも着手しました。
 あれから約半世紀、今では専門的知識や技術も発達し、施設の敷も増え、福祉の対象も、特定の困窮した人々ではなく、高齢化する全ての人々になっています。職場も近代化・合理化が進み、ITも活用され、誰もが働ける所になりました。
 国の福祉施策も「共生社会形成」が明確に打ち出され、大きな変化を感しますが、環境的に整ってきたこの時代だからこそ、ひとりの人を「かけがえのない大切な人として重んじる」人格尊重の姿勢を忘れてはならないと思います。ご利用者、職員、そして、地域の人々、それぞれの出会いや関係が、お互いを生かし喜びに満ちたものになるよう祈り、工夫したく思います。
 当法人のビジョンは、「私たちが関わる全ての人々が幸せになるように」ということです。私たちの働きと存在が、地域の人々に喜びと安心をもたらし、即ち合って歩む地域形成に役立ちますよう、今後も励んでまいります。



牧ノ原やまぼと学園理事長
 長澤 道子

「ともに生きる」

ハンディキャップをもつ人々や高齢の方々とともに
 スタッフとともに
 そして、地域の人々とともに

地域にひろがれ やまぼとのところ